



AsBeacon 取扱説明書

ASA-401T

Copyright © Asterisk Inc. All Rights Reserved.

AsReader は株式会社アスタリスクの登録商標です。

その他の会社名や製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

改定履歴

バージョン	修正内容	日付
V1.0	新規作成	2020/08/13

目次

1 AsBeacon について 3

- 1.1. はじめに 3
- 1.2. 安全にお使いいただくために 5
- 1.3. 本体イメージ 6
- 1.4. アプリケーションダウンロード 7
- 1.5. 電池交換 7

2 使用説明 9

- 2.1. 電源 ON/OFF 9
- 2.2. AsBeacon 情報登録 10
 - 2.2.1. Bluetooth 経由で BLE ID を取得 12
 - 2.2.2. スマートデバイスのカメラで AsBeacon の QR コードをスキャンし、BLE ID を取得 13
 - 2.2.3. AsReader で QR コードまたは RFID タグをスキャンし、BLE ID を取得 16
- 2.3. AsBeacon を探す 17
- 2.4. AsBeacon の LED を持続的に点灯させる 19
- 2.5. 注意事項 20
 - 2.5.1. カメラアクセス権限を取得 20
 - 2.5.2. Bluetooth アクセス権限を取得 23
 - 2.5.3. Bluetooth を ON にする 26

1 AsBeacon について

1.1. はじめに

このたびは AsBeacon ASA-401T をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書では、AsBeacon ASA-401T（以下 AsBeacon と表記する）を正しくお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

AsBeacon は、特定のアイテムをすばやく見つけるために使用できるアラームデバイスです。AsBeacon はスマートデバイスと Bluetooth で通信し、スマートデバイスから AsBeacon の LED とブザー音の制御ができます。全てのアイテムに AsBeacon を取り付けることで、多くのアイテムの中から特定のアイテムだけを探すことができます。

AsBeacon の制御は専用 SDK を用いることで、簡単にスマートデバイスのアプリケーションを作成することができます。またアプリケーションに AsBeacon を登録するための BLE 情報は、AsBeacon 本体に印字された QR コードか、内蔵の RF タグより取得可能です。

問い合わせ先

この取扱説明書に関するご意見、ご質問は下記へご連絡ください。

株式会社 アスタリスク

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201

TEL: 050-5536-8733

★本書の著作権は弊社に帰属し、弊社の承諾なしに本書の一部または全部を複写、転載、改変、他言語への翻訳などを行うことは禁じられています。

★本書に記載された内容は改良のため予告なしに変更する場合があります。また、本書にある画像はイメージであり、実際の製品と異なる場合があります。

★弊社では、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために、細心の注意を払っております。本製品をご使用になる際には、本書をよくお読みの上、お使いください。本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は責任を負いかねます。

★地震、雷、風水害などの天災及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。



★弊社が落下・衝撃によると判断した不具合に対しては、保証期間内であっても有償修理となります。

★弊社では、弊社製品が他の特許などを侵害しない為の適切な処置をとっていますが、以下の(1)～(4)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

- (1) 弊社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わせて使用された場合
- (2) 弊社製品が意図されない方法で使用された場合
- (3) 弊社以外によって行われた弊社製品の改変
- (4) 弊社製品を購入された国以外の地域での使用

1.2. 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

 警告
分解や改造、修理などをご自身で行わないでください。故障、発火、感電の原因になります。万一、改造などにより不具合が生じて、弊社は一切の責任を負いかねます。
使用中に本製品から煙がでて、異臭や異音が出ているなどの異常があるときは、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
本製品を落としたり、投げつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損、発火、感電、故障の原因になります。落下により本製品が破損し、機器内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
本製品を水洗いしないでください。感電や回路のショートなどによる故障や火災、やけどの原因となります。また、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りで本製品を使用しないでください。火災や感電の原因となります。
高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。破裂、故障、火災、傷害の原因となります。
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂、火災の原因となります。
 注意
本製品の電池は指定のものを使用してください。他の電池を使用した場合は動作しない場合があります。
本製品を廃棄するときは、法令およびお住まいの地域の条例に従って処分してください。
本製品を使用して異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、お買い上げの販売会社にご相談ください。

お手入れの仕方

本製品は常にきれいな状態でご使用ください。化学物質や油が付着すると樹脂ケースの割れの原因となります。

・化学物質

化粧品、洗剤、殺虫剤、シンナー、ベンジンなど

・油

牛脂などの動物性油、ハンドクリームなど

本製品が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。化学物質を含む揮発性の溶剤や化学薬品を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

1.3. 本体イメージ

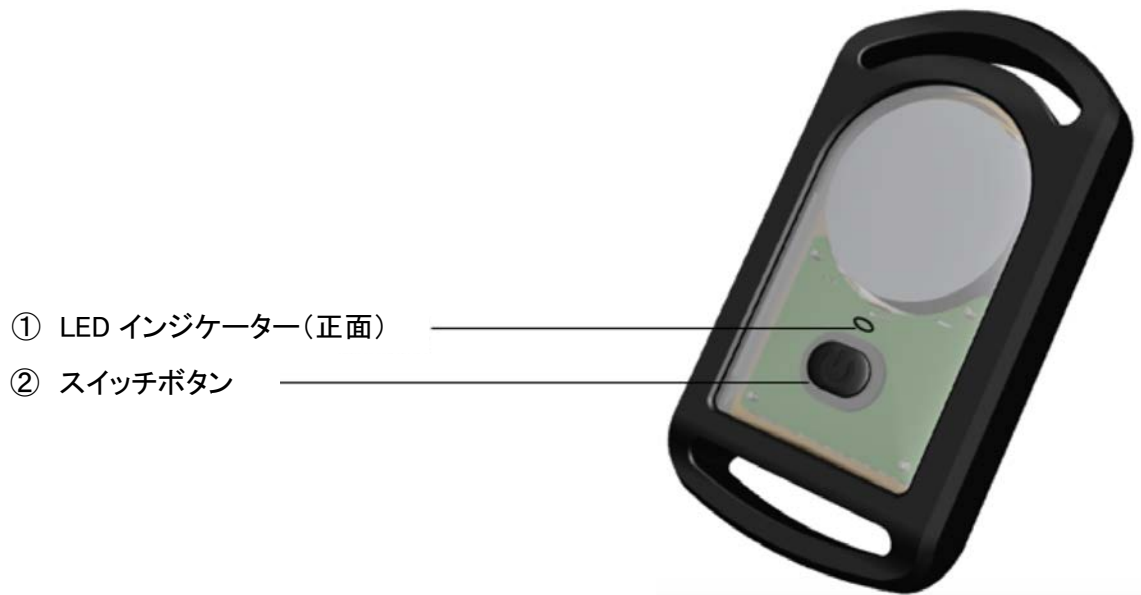


図 1-1 外観図(正面)

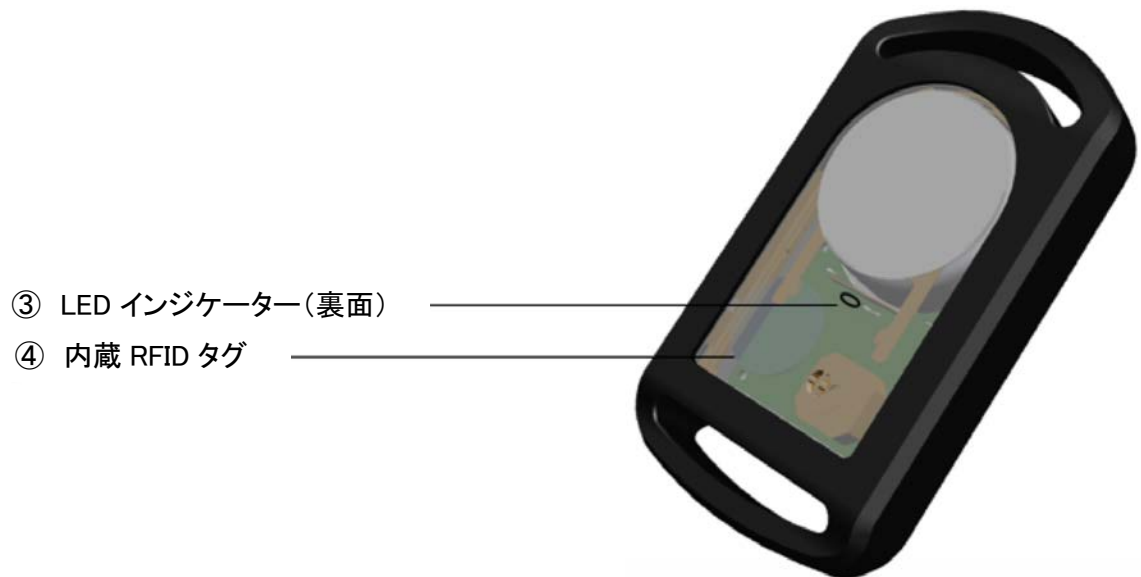


図 1-2 外観図(裏面)

1.4. アプリケーションダウンロード

AsBeacon をご使用するためには、スマートデバイスおよびスマートデバイス用のアプリケーションが必要です。お客様がご利用になるアプリケーションは AppStore からダウンロードしてご利用ください。ダウンロードする際は、AppStore で AsBeacon を検索してください。

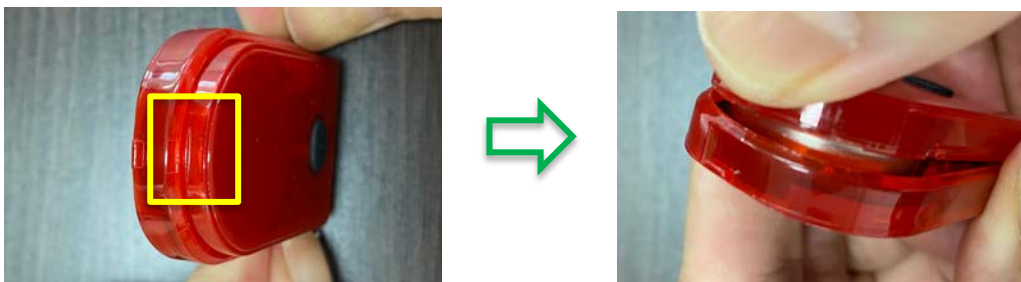
1.5. 電池交換

AsBeacon の電池の交換方法は下記の通りです。電池はボタン電池「CR2477」を使用してください。

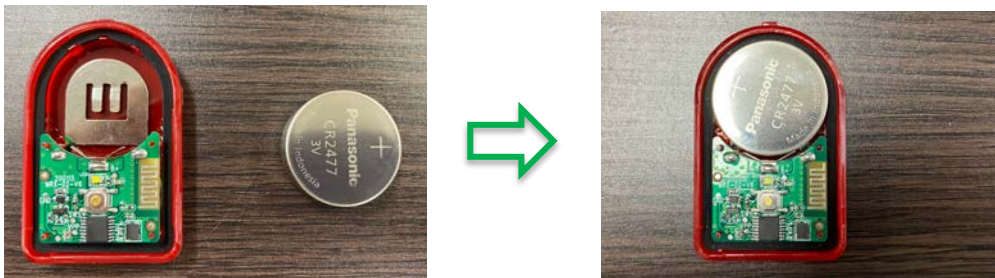
①AsBeacon からゴムケースを取り外してください。



②プラスチックケースの上部の印部を押さえながらケースの蓋を引き抜いてください。



③電池ホルダーから古い電池を取り出して、新しい電池を入れてください。電池の“+”側を上向きにして入れてください。



④ケースの蓋をしっかりと戻して、ゴムケースをつけてください。これで電池の交換が終了します。



<電池の取り扱いについて>

- ・付属の電池はお試し用のため、寿命が短い場合があります。
- ・+／-を間違えないようにしてください。
- ・取り扱いに関しては電池の取扱説明書に記載されている注意事項をよくお読みください。
- ・長期間使用しない場合は、電池を取り出して保管してください。
- ・使用済みの電池は、お住まいの地域の規定に従って処分してください。

2 使用説明

2.1. 電源 ON/OFF

電源 ON:スイッチボタン(図 1-1-②を参照)を 2 秒間押し続けると、ビープ音(ピピッ)とともに LED インジケータ(図 1-1-①を参照)が 2 回点灯して、AsBeacon が起動します。

電源 OFF:スイッチボタンを 2 秒間押し続けると、ビープ音(ピー)とともに LED インジケータが 1 回点灯して、AsBeacon が電源 OFF になります。

2.2. AsBeacon 情報登録

アプリケーションを開き、トップ画面の「Edit」をタップします。「Edit」がグレー表示になってから、[AsBeacon1]などのアイテムボタンをタップして、登録画面に入ります。

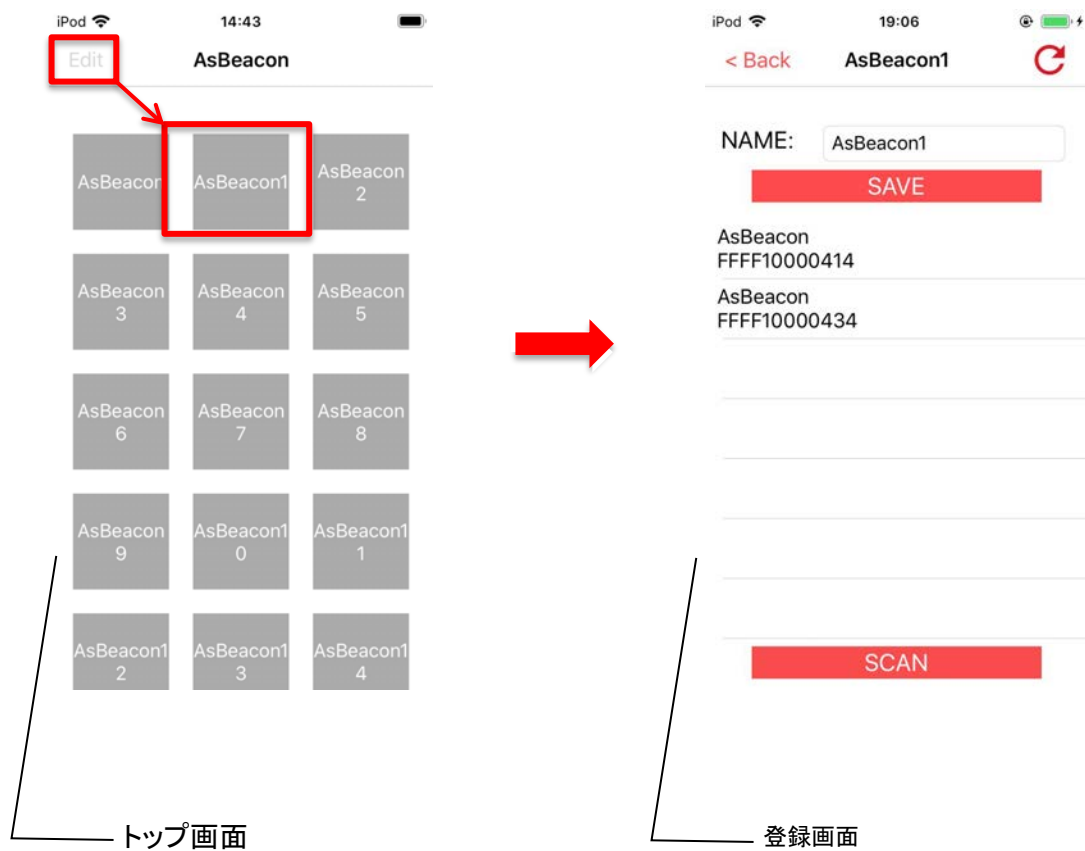


図 2-2-1 登録画面に遷移する

登録画面では、下図に示しているように、アイテムボタンの表示名を編集することができます。

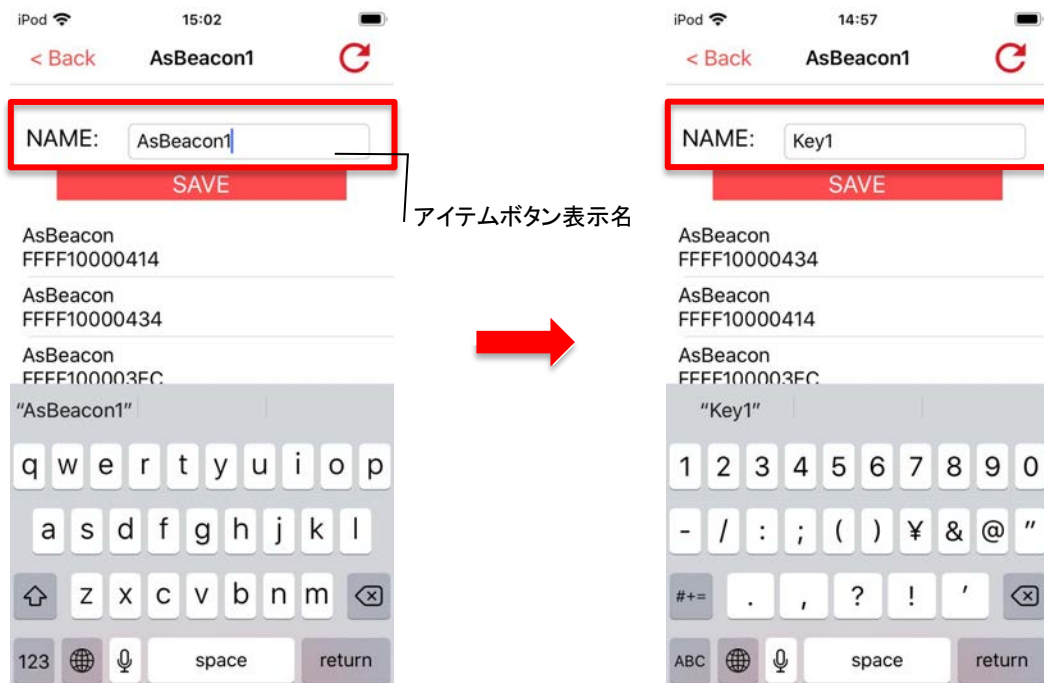


図 2-2-2 アイテムボタン表示名を編集する

アイテムボタンに AsBeacon の情報を登録するには、まず AsBeacon の BLE ID を取得する必要があります。取得方法は 3 つあります。①Bluetooth による取得、②スマートデバイスによる取得、③AsReader(ASR-030D)による取得。

①の場合は AsBeacon を ON にする必要があります。②及び③の場合は AsBeacon が OFF の時でも操作することができます。ON になっている AsBeacon が複数ある場合は、②と③の方法でより素早く接続する AsBeacon を見つけることができます。

3 つの取得方法は以下の通りです。

2.2.1. Bluetooth 経由で BLE ID を取得

登録画面のデバイスリストには、Bluetooth の接続範囲内で ON になっている AsBeacon の BLE ID が表示されます。

表示されている BLE ID をタップし、「✓」が表示されれば、「SAVE」をタップします。そうすることでアイテムボタンに AsBeacon の情報が登録され、アプリケーションのトップ画面に戻ります。

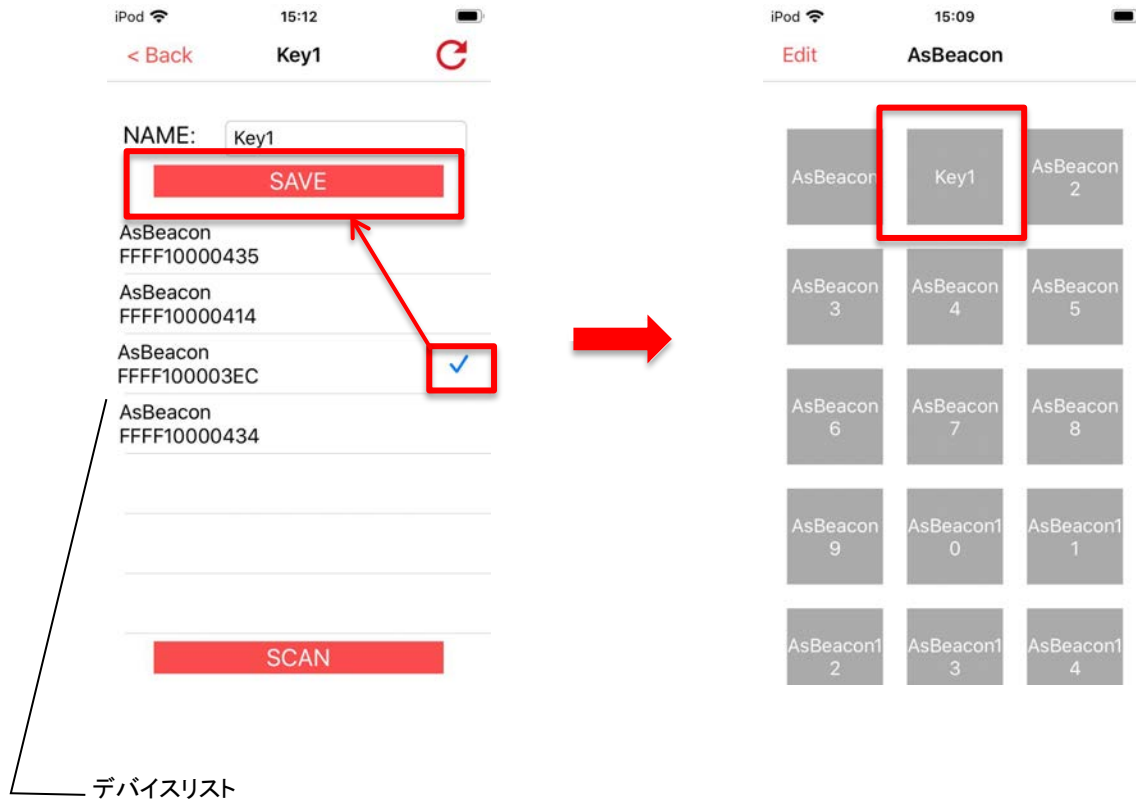


図 2-2-1-1 アイテムボタンに AsBeacon の情報を登録

2.2.2. スマートデバイスのカメラで AsBeacon の QR コードをスキャンし、BLE ID を取得

登録画面の「SCAN」をタップし、スキャン画面に入ります。

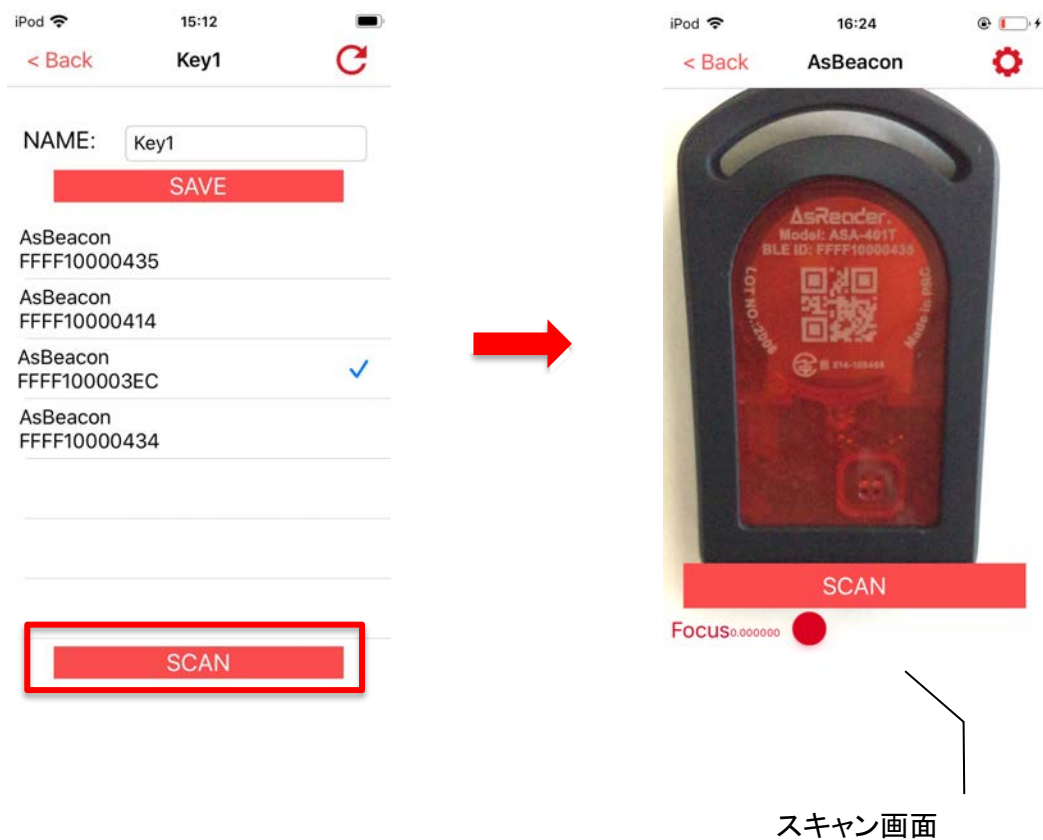


図 2-2-2-1 スキャン画面に遷移する

スキャン画面を AsBeacon の本体に表示されている QR コードに合わせ、「スキャン」をタップします。QR コードのスキャンが完了すると、自動的に登録画面に戻り、スキャンされた BLE ID に「✓」が入った状態で表示されます。「SAVE」をタップすると、アイテムボタンに AsBeacon の情報が登録され、トップ画面に戻ります。

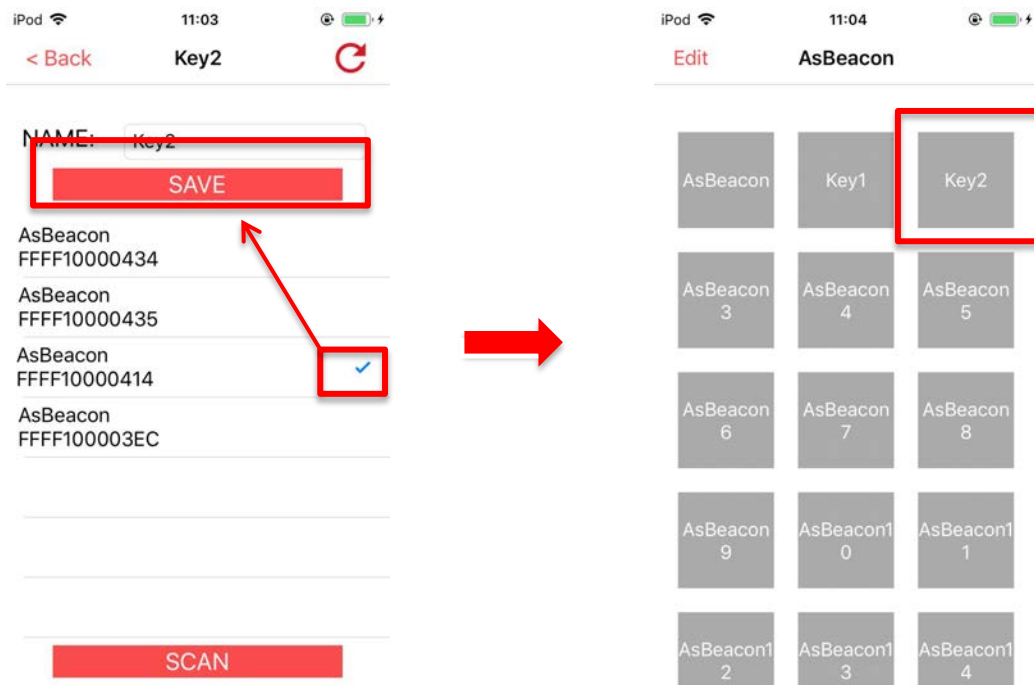


図 2-2-2-2 アイテムボタンに AsBeacon の情報を登録

スキャン設定: スキャン画面の「設定」ボタンをタップして、ターゲットディスタンス画面に入って、焦点の調整方法を設定します。

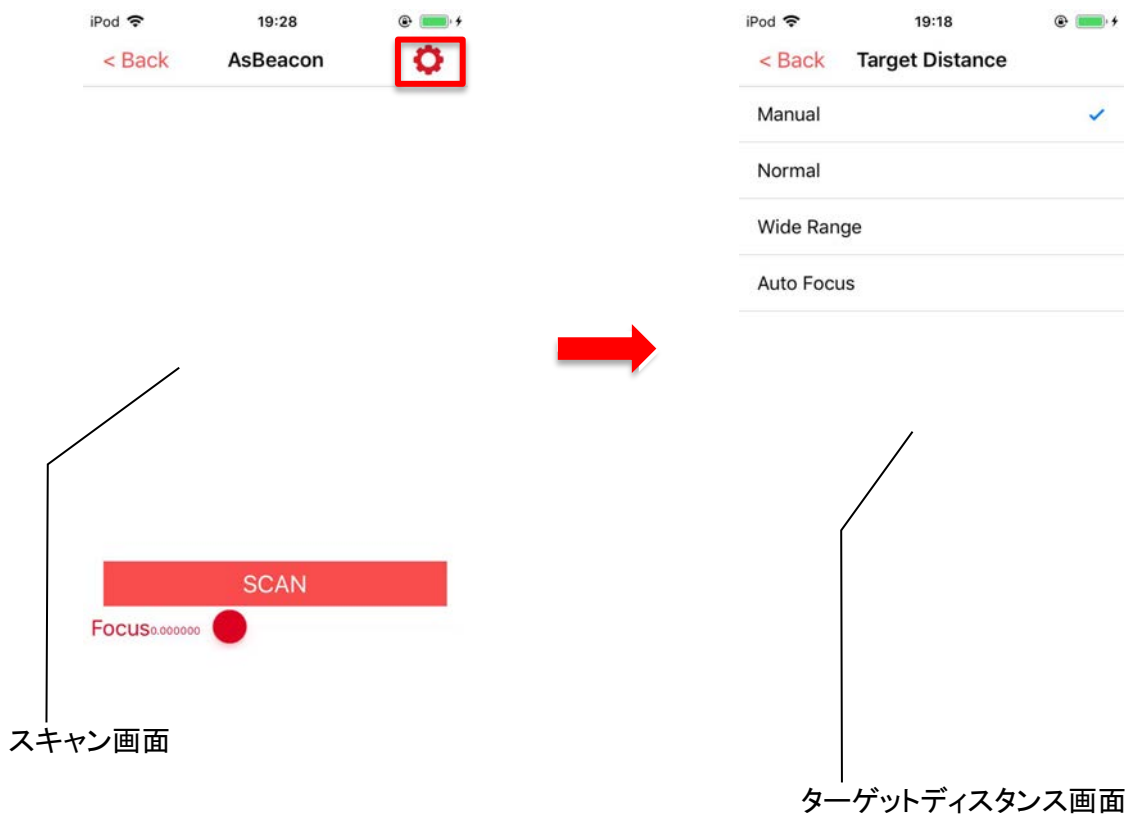


図 2-2-2-3 スキャン設定

Manual: 目標距離に応じて手動で焦点を合わせることができます。

Normal: スキャン距離が 4~16cm で、比較的短い範囲でのバーコードスキャンに適しています。

Wide Range: スキャン距離が 4~29cm で、Normal モードより広い範囲でのバーコードスキャンに適しています。

Auto Focus: 目標距離に応じて自動的に焦点を調整します。

2.2.3. AsReader で QR コードまたは RFID タグをスキャンし、BLE ID を取得

ここでは、AsBeacon 内蔵の RFID タグを AsReader で読み取って BLE ID を取得する方法を紹介します。

登録画面を開き、スマートデバイスを AsReader(ASR-030D)に接続します。ビープ音とともに AsReader の青い LED インジケーターが点灯すれば、接続が完了します。AsBeacon を AsReader の近くに置き、AsReader のトリガーボタンを押せば AsBeacon 内蔵 RFID タグの読取が行われます。読取時にビープ音が鳴ります。読み取られた BLE ID に「✓」が入った状態で表示されます。「SAVE」をタップすると、アイテムボタンに AsBeacon の情報が登録され、トップ画面に戻ります。

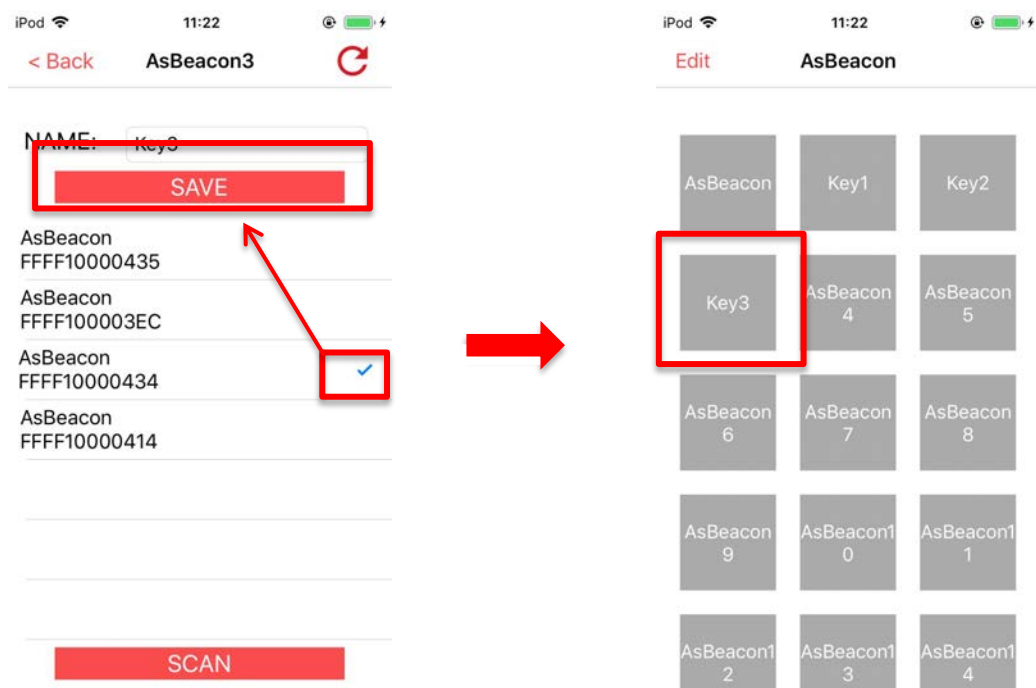


図 2-2-3-1 アイテムボタンに AsBeacon の情報を登録

2.3. AsBeacon を探す

それぞれのアイテムボタンに登録されている AsBeacon を探す時は、アイテムボタンをタップします。そうすることで、そのアイテムボタンに登録されている AsBeacon の LED が点滅しはじめ、ピープ音が連続して鳴ります。アイテムボタンが緑色になり、AsBeacon の電池残量が表示されます。



図 2-3-1 AsBeacon を探す

この時、画面の右上にある①をタップすれば、ファームウェアバージョン、ハードウェアバージョン、製造元などのデバイス情報を確認することができます。

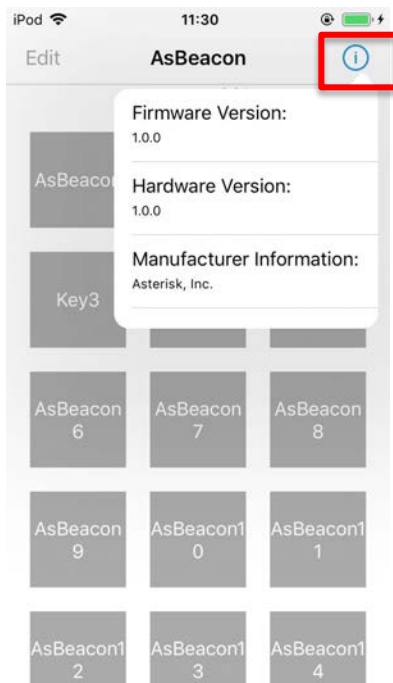


図 2-3-2 デバイス情報

LED の点滅やビープ音を停止する時は、緑色のアイテムボタンを再度タップするか、AsBeacon のスイッチボタンを押します。

AsBeacon のバッテリーを節約するため、AsBeacon は周囲のスマートデバイスに対して 5 秒間隔で通知を行います。またスマートデバイスが AsBeacon からの通知を一時的に受信できない場合もあるため、App から、AsBeacon を検出して接続するまで相応の時間がかかる可能性があります。

App のタイムアウト時間内(5 秒)に対象の AsBeacon を検索できなかった場合、以下のアラートが表示されます。「Retry」をタップすると、改めて検索を行います。

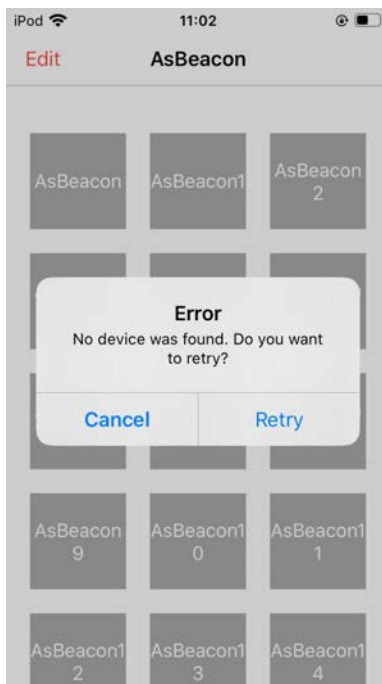


図 2-3-3 AsBeacon の検索にタイムアウト

2.4. AsBeacon の LED を持続的に点灯させる

アプリケーショントップ画面のアイテムボタン長押しします。指を離すと、AsBeacon の LED が持続的に点灯します。(この機能を利用して、機能していないデバイスがあるかを確認することができます。)

点灯している LED を OFF にするには、そのアイテムボタンを再度タップするか、AsBeacon のスイッチボタンを押します。

2.5. 注意事項

2.5.1. カメラアクセス権限を取得

アプリケーションを再インストール際は、カメラアクセス権限を再取得する必要があります。
権限取得を催すメッセージが表示されれば、「OK」をタップしてください。

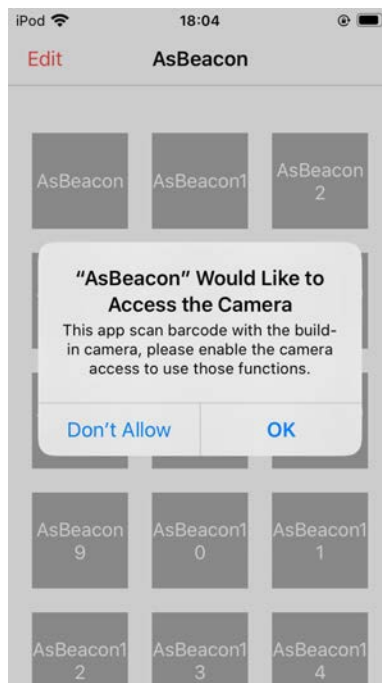


図 2-5-1-1 カメラアクセス権限の取得

上記メッセージで「Don't Allow」をタップした場合は、スキャン画面に入ると、次のメッセージが表示されます。

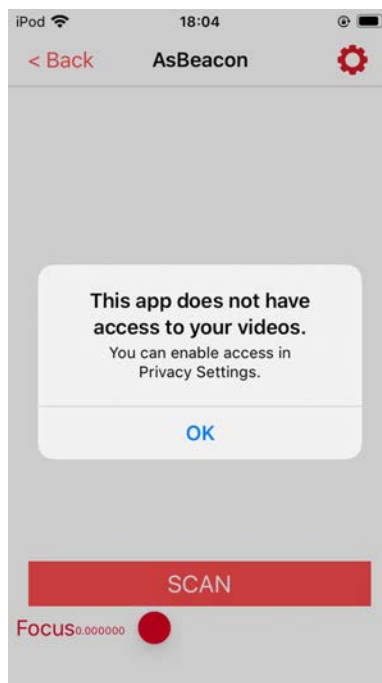


図 2-5-1-2 カメラアクセス権限の取得がない場合

上記のメッセージが表示された場合は、スマートデバイスの「設定」から「AsBeacon」→「カメラ」順に進め、「カメラ」のボタンを ON にしてください。

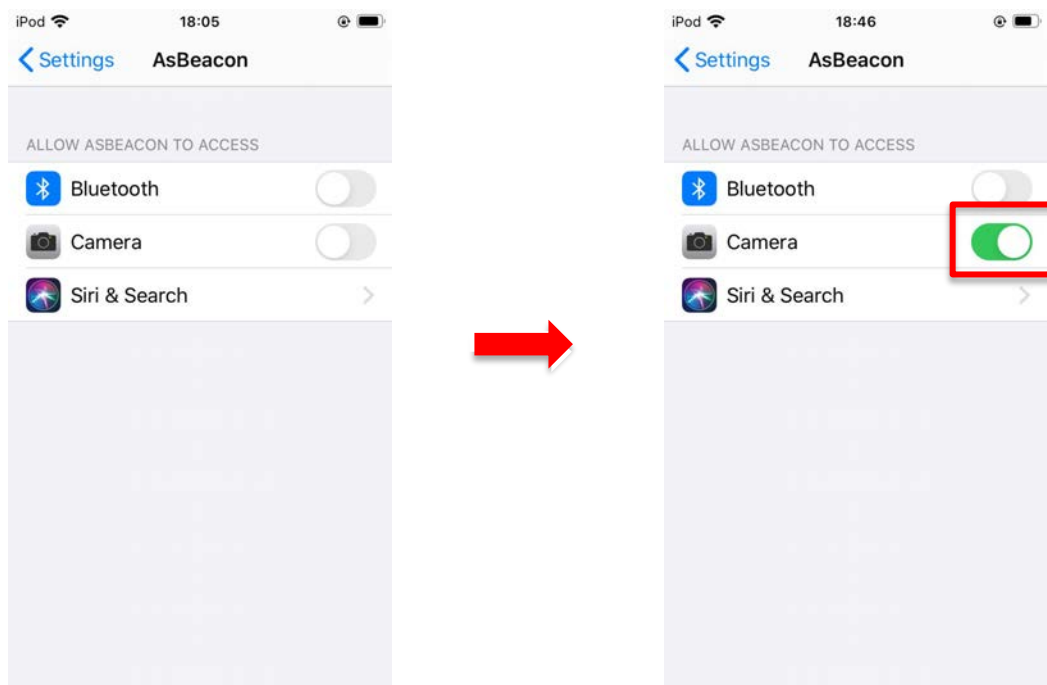


図 2-5-1-3 カメラへのアクセスを許可する

2.5.2. Bluetooth アクセス権限を取得

iOS13 以降では、アプリケーションを再インストール際、Bluetooth アクセス権限の取得が必要になります。下記画面で「OK」をタップして Bluetooth アクセス権限を取得します。

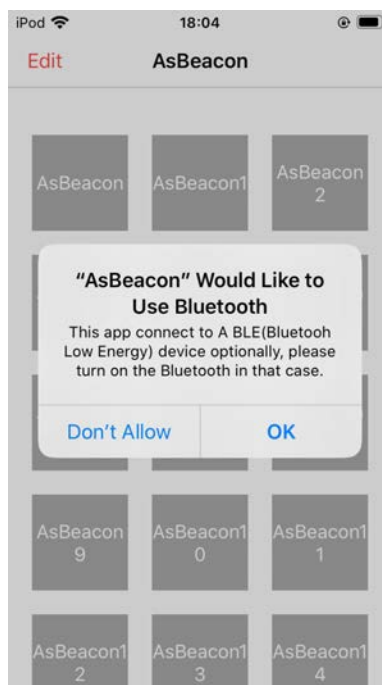


図 2-5-2-1 Bluetooth アクセス権限取得

上記メッセージで「Don't Allow」をタップした場合は、下記のメッセージが表示されます。

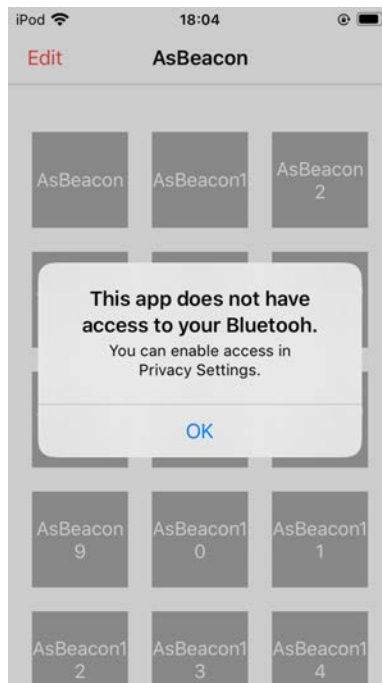


図 2-5-2-2 Bluetooth アクセス権限の取得がない場合

上記のメッセージが表示された場合は、スマートデバイスの「設定」から「AsBeacon」→「Bluetooth」の順に進め、「Bluetooth」のボタンを ON にします。

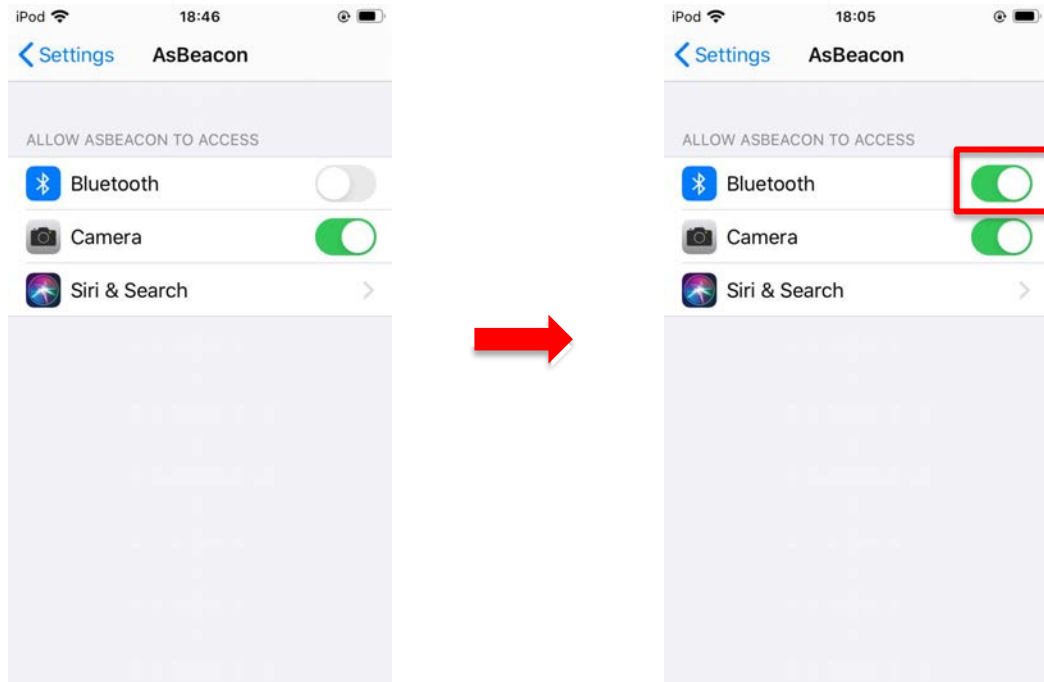


図 2-5-2-3 Bluetooth アクセスを許可する

2.5.3. Bluetooth を ON にする

アプリケーションを利用するときは、スマートデバイスの Bluetooth を ON にする必要があります。Bluetooth が OFF の場合、次のメッセージが表示されます。「Settings」をタップして「Settings」→「Bluetooth」画面順に、Bluetooth を ON にしてください。

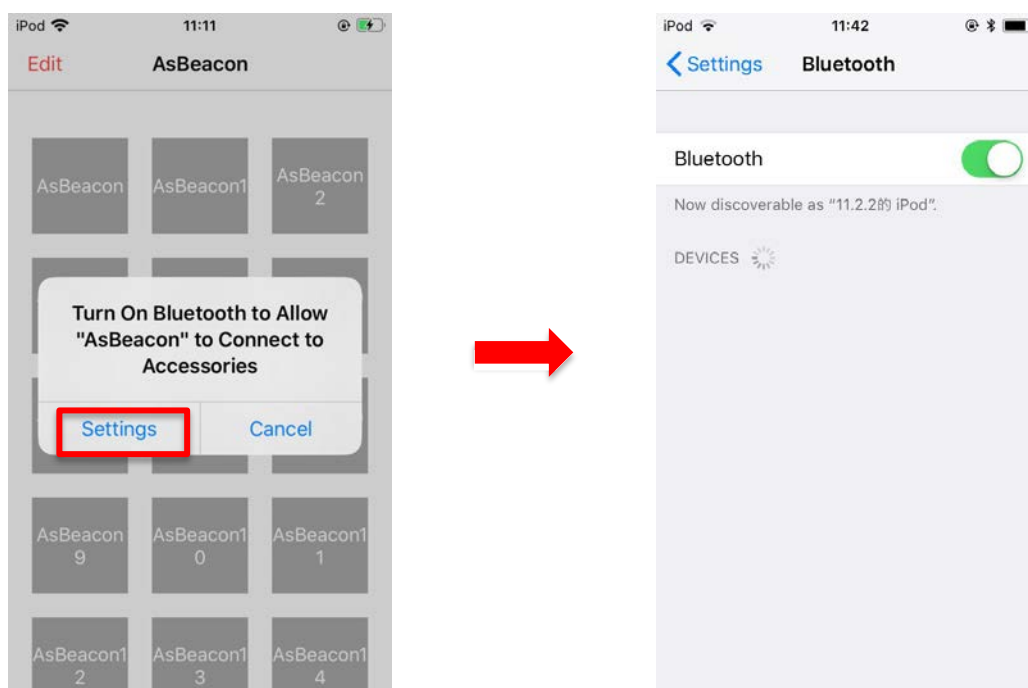


図 2-5-3-1 スマートデバイスの Bluetooth を ON にする